

いて承認。

7. 評議員の選定

評議員会は今後定期大会に合わせて開催することとし、第29期評議員を11月までに選定することに決定。

8. 「天気」掲載論文の英文要旨（アブストラクト）等の付加

「天気」編集委員会から、掲載論文を外国向けにも利用できるように、英文要旨を付加することについて検討経過が報告された。常任理事会としては、全ての掲載論文に英文要旨を付加し、「集誌」に「天気」掲載論文等のリストを掲載する方向で考えるが、両誌の編集上の問題等、解決するべき点があるので、委員会で更に検討を続ける。

9. 気象庁図書資料管理室との図書交換

気象庁発行の「研究時報別冊・管区気象研究

会誌選集」と学会大会予稿集を交換することを承認。

10. その他

- ・民間気象業務従事者への対応
気象予報士制度発足により民間の気象業務従事者の数が急激に増えつつあり、気象学会としても対応策を検討しておく必要がある旨、問題提起され、気軽なサークルの組織、意見、発表の媒体の用意、新たな雑誌の刊行などの私案が提案された。
- ・学会会員名簿の団体会員の掲載について
現名簿は掲載漏れや重複が目立ち、きちんとした基準に基づき整理する必要があるとの指摘があった。事務局から、事務の都合上、前回は掲載団体として会員の所属機関を選んだとの説明があり、次の編集時には団体会員を掲載することとなった。

とうきゅう環境浄化財団の研究助成募集

1. 研究対象者

学識経験者の方はもちろん、一般の方でも研究に意欲のある方

2. 研究テーマ

- 1) 産業活動または住生活と多摩川およびその流域との関係に関する調査及び試験研究
- 2) 排水・廃棄物等による多摩川の汚染防除に関する調査及び試験研究
- 3) 多摩川およびその流域における水の利用に関する調査、試験研究

- 4) 多摩川をめぐる自然環境の保全、回復に関する調査、試験研究

3. 公募締切日

1997年1月16日

応募についての詳細は、下記財団事務局にお問い合わせ下さい。

〒150 東京都渋谷区渋谷1丁目16番14号
渋谷地下鉄ビル
財団法人とうきゅう環境浄化財団
TEL. 03-3400-9142
